

兵庫教育大学における教員養成フラッグシップ大学 3年目評価結果について

令和7年2月18日

中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会
教員養成フラッグシップ大学推進委員会

1. 3年目評価の結果

S評価：特筆すべき進捗状況にあり、構想を十分達成でき、今後も大いに発展することが期待できる。

2. 3年目評価における4大学に係る総論

- 教員養成フラッグシップ大学に指定され3年を迎える。4大学ともにそれぞれの計画に基づいて、状況や特長を活かした個性溢れる教員養成フラッグシップ大学構想をより一層明確にし、先導的・革新的な教員養成プログラムの開発・実装・評価・改善など、多種多様な取組を着実に実施して成果を出しつつある。
- また、令和6年12月、中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会においては、教師人材の確保や養成段階で学ぶべき内容等の観点より教職課程の在り方の見直しの審議にあたって、特に学部における「現行の教職科目から減ずる科目」及び「先導的・革新的な教員養成プログラム（特に新設した授業科目の内容）」について、教員養成フラッグシップ4大学が発表を行った。
- 今後は、3年間の成果とそこから見えてきた課題の解決に取り組むとともに、4大学の取り組みを組み合わせた活用展開が期待される。そのため、引き続き、4大学間での横の連携を進めながら、教職課程の在り方等の検討に資するような成果発信が求められる。また、広くどの大学でも実装可能かという点からも、各連携大学等との議論や協議を行う機会も持っていただきたい。
- 現状に油断することなく、これまでの取組の効果検証等、更なるスピード感をもって、構想の実現と展開をはかられたい。その際、全国展開に資するような共通の

汎用的な部分と各フラッグシップ大学の個性的な部分の両者を追究するような、画一的ではない総合的な「教員養成フラッグシップ大学」を模索しつつ、減じる科目の考え方やカリキュラム開発等の実現プロセスを含め、展開発信していくことを期待したい。

3. 3年目評価における兵庫教育大学に係る総論

- 「自律した学習者を育てる教師の養成プログラム TEX」を、先導的・革新的教職科目の開発・改善、ステークホルダーとの連携・協働体制の構築、成果の全国展開という3つの柱で取り組んでおり、適切に KPI を設定して組織的・計画的に進めている。特に、スタンダード構造図、カリキュラムマップ、省察的な学びのサイクルの全体構成を明確にし、アジャイル型手法や評価指標の導入等により進捗を管理している点は特筆され、フラッグシップ大学の一つの形が確立されることを期待させる。
- 教員養成スタンダードの設定を軸としながらカリキュラム開発（減じる科目の決定も含め）、育成度合いの評価、他機関連携（FD 含む）、KPI 設定を緊密に関連付けており、その一貫性の高さが評価できる。
- 全国的な教員養成ネットワークのプラットフォーム構築について、報告会のみならず、新・教員養成スタンダードのパブコメを行うなど、双方向性ある活動が認められる。
- EdTech、教育データの利活用、STEAM 教育の科目開発に加え、学習観転換科目と初等教科授業デザイン科目を密接に関連させるためにコミュニティを立ち上げたり、論文化したりするなど、様々な点で質の向上にも取り組んでいる点は評価できる。
- 5年一貫カリキュラムの開発、奨学金返還免除の影響モニタリング、教職科目改編など、実効的な制度面での提案にも期待する。